王寺南義務教育学校のキャッチフレーズ『元気なあいさつ　明るい笑顔　楽しい学校』

『響き合い　触れ合い　磨き合い』　『ありがとうのあふれる学校』

王南通信

令和４年６月27日　第16号

HPｱﾄﾞﾚｽ　http://ounansho.sakura.ne.jp/

畠田学舎でも放送委員が校内放送をしてくれています。

太子学舎での記念植樹

先々週のことですが、開校記念セレモニーで畠田学舎の運動場で行った記念植樹と同じハナミズキを、太子学舎にも植えました。畠田では９年生と１年生の代表の人たちでいっしょに植えましたが、太子では全校児童が見守る中で、４年生の代表の人たちが植えました。

それぞれの学舎でみんなが成長する様子を、南義務教育学校がすてきな学校になっていく日々を、ハナミズキがこれからずっと見守ってくれることでしょう。ハナミズキはほかの木とくらべると成長のスピードがゆっくりですが、着実に大きくなっていく木だそうです。王南のみんな一人一人も、それぞれのペースで着実に成長してくれることを心から願っています。ハナミズキのように。

みんながプールを使えるように

先週からいよいよ水泳指導が始まりました。昨年、一昨年と２年間使えなかったプールです。業者の方が清掃し、修理して使えるように整備してくださいました。

でも、プールサイドなどの掃除は自分たちで行います。スマイル活動で４年生のみんなが先生方といっしょに頑張ってくれました。ありがとう。ごくろうさま。全校のみんながプールでの活動を楽しむことができるのは、４年生のスマイル活動のおかげです。

ツバメが太子学舎にも来ています！

前に畠田学舎にツバメが巣をつくっていることをお伝えしました。太子学舎にも生き物が好きな人たちが多いので何とか見せてあげたいなあと思っていたのですが、太子学舎にもツバメが来て巣をつくり始めました(^-^) アカハラツバメという種類だと生き物博士の西口さんに教えてもらいました。

また、卵をうんでヒナがかえるとフンが落ちるので、西口さんがフン受けを作ってくださいました。みんなでツバメたちの様子を見守っていきましょう。

オープンスクールを実施しました

先日、オープンスクールを実施しました。本来は自由に見ていただく予定でしたが、感染対策として２、３時間目のどちらかの授業を選んで参観いただきました。ご協力ありがとうございました。２学期には本来のオープンスクールにできるよう願っています。

各学年、学級ともそれぞれに教科の特徴や先生方の特長が生かされた授業を見ることができました。これからも参観いただける機会をできるだけつくっていきたいと考えています。どうぞ学校での児童生徒の姿を見てあげてください(^-^)

芸術文化鑑賞会　「能」にふれる体験

７年生以上の後期課程の行事として、芸術文化鑑賞会をオープンスクールの後、午後から文化福祉センターで行いました。全国で能楽を演じ、講義なども行っておられる山中雅志先生をはじめ６名のみなさんをお迎えし、日本の伝統的な舞台芸術である能に触れる機会としました。能について教えていただくだけでなく、能面を付けたり楽器を演奏したりする体験などもさせていただきました。

世阿弥の「初心忘るべからず」の言葉を大切に、600 年以上ずっと能を受け継ぎ守ってきた先人の心にも触れることができた一日だったと思います。みんなからの質問も多く、お礼の言葉を児童生徒会から伝える時間がなくなるほど充実した鑑賞会になりました。

副会長が伝える予定だったお礼の言葉です。

「今日はすばらしい能楽を見せていただきありがとうございました。普段見ることのできないものが見られ、体験できないようなことをさせていただき、伝統芸能に触れることができすごく感動しました。今日のこの貴重な経験は、これからも忘れることはないと思います。ありがとうございました。」